株式会社 東洋設計

健康経営への取り組み

Vision & Philosophy

わたしたちが考える健康経営

心身の健康は、すべての活動を支える基盤

総合建設コンサルタントとして社会インフラを護り、未来へつなぐ使命を担う私たちにとって、最大のかけがえのない資産は「人財」です。

社員が安心して能力を最大限に発揮できる環境を整え、高品質・高付加価値な設計・サービスを提供し続けます。

Business Challenges

健康経営で解決したい経営上の課題

自然災害の激甚化・頻発化により、世の中の礎である社会インフラを護る当社の役割は益々高まっています。また、災害を見据え、地域のレジリエンス向上を踏まえた社会インフラのあり方を考えることが求められています。

当社に求められる役割・ミッションを生産性高く遂行していくために、当社で働く社員一人ひとりが心身共に健康で活き活きと働き、社員と組織のパフォーマンスを最大限に発揮できる環境を構築することを重要課題としています。

Expected Outcomes

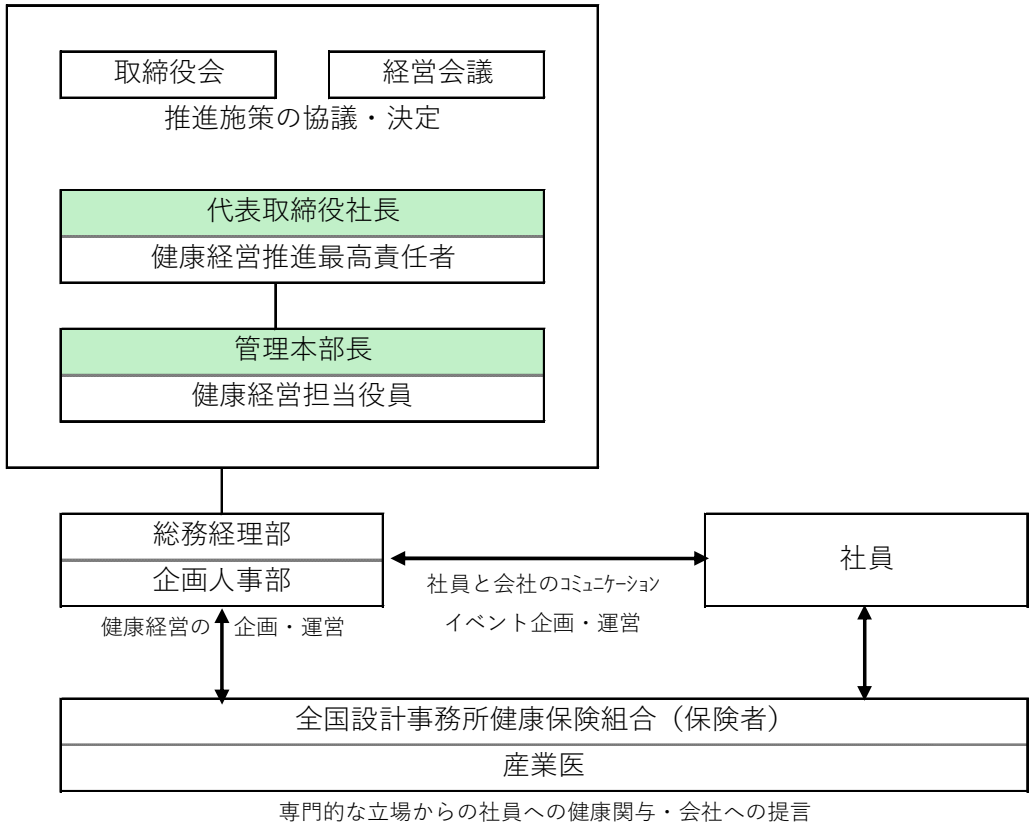
健康経営の実施により期待する効果

健康経営の実践により、社員一人ひとりが働きやすさ・働きがいを実感し、オーナーシップをもって働くことに加え、組織全体がコミュニケーション高く働くことで、組織の生産性・活力向上につながります。

こうした環境下でパフォーマンス高く活動することが、当社の社会的存在意義・組織的価値の向上につながり、これまで以上に社会から必要とされる建設コンサルタントであり続けることができると考えます。

Governance Structure

健康経営の推進体制



健康経営推進最高責任者と担当役員の統括のもと、総務経理部と企画人事部が健康経営を推進。

健康経営の推進にあたっては、健康保険組合および産業医と連携を取る体制としている。

Health Indicators

健康経営関連実績データ

定期健診受診率

96.5 %

2025年実績（全社対象実施）

ストレスチェック受検率

97.0%

2025年実績（全社対象実施）

Core Pillars

健康経営に関する取組み

調和
生活と仕事の調和

運動
運動習慣の定着

対話
交流の活性化

予防
各種疾病の予防

メンタル
心の健康管理

Work-Life Balance

生活と仕事の調和（ワークライフバランス）

柔軟な勤務体系の導入
短時間勤務、半日休暇、時間単位休暇制度

適正な労働時間管理
時間外労働と休暇取得状況の部門長への毎月配信

労働環境調査と意識把握
定期的なアンケートによる職場改善

ヘルスリテラシー向上
各種e-ラーニングによる継続的学習

Activity & Social

社内コミュニケーションと運動習慣の定着

コミュニケーション活性化

飲食費補助による自発的な懇親機会、フルーツ狩り・カードゲーム大会の開催

運動習慣の定着

ウォーキングイベント、ボウリング大会、スキー・スノボツアーの実施

Care & Prevention

疾病予防とメンタルヘルスケア

疾病予防・健康増進

ワクチン補助: インフルエンザ接種費用の補助

健康状態測定: ベジチェック・血管年齢の測定

禁煙の徹底　: 社屋内および社有車の全面禁煙

相談体制　　: 各種健康相談窓口の周知・連携

メンタルヘルスケア

全職場受検　: ストレスチェックの全社的実施

相談窓口設置: 各種ハラスメント専門窓口の設置

知識向上　　: ハラスメント防止研修の定期開催

早期ケア　　: 産業保健スタッフとの連携対応

SUSTAINABLE INFRASTRUCTURE & WELLBEING

心身ともに健康な人財とともに、
強靭で持続可能な社会インフラを築きます

株式会社東洋設計